

平成25年2月1日（金）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成24年度第8回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成25年1月31日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、事後評価案件4件が対応方針（案）のとおり了承されました。また、ダム等の管理に係るフォローアップ制度の対象案件1件が報告されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、[関東地方整備局ホームページ](http://www.ktr.mlit.go.jp/)でご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会
刀水クラブ、千葉県政記者会、神奈川県政記者クラブ
長野県庁会見場、長野市政記者クラブ
長野市政記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局	TEL. 048-601-3151（代表） 048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官	すぎざき みつよし 杉崎 光義（内線2118）
企画部技術企画官	しのほら くにひこ 篠原 邦彦（内線3126）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成24年度第8回）

議事概要

1. 日 時 平成25年1月31日（木）16:00～18:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 5階 「共用中研修室5B」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁（東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授）

[委員]

蟹澤 宏剛（芝浦工業大学工学部建築工学科教授）

佐々木 淳（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授）

清水 義彦（群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻教授）

鈴木 誠（東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授）

堤 マサエ（山梨県立大学国際政策学部代社会学科教授）

笠 京子（明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 森北、副局長 菱田、総務部長 青木、企画部長 石橋

河川部長 泊、道路部長 池田、港湾空港部長 松永、用地部長 河井 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 事後評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業2件、港湾事業2件の概要説明。

2) 審議

- ・ 事務局より説明された事後評価案件4件は、対応方針(案)のとおり、了承する。

(3) その他

- ・ ダム等の管理に係るフォローアップ制度の対象案件1件の報告。

<評価対象事業(事後評価)>

事業名	事業箇所名	事業主体	審議結果
道路	一般国道18号 坂城更埴バイパス	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
	一般国道127号 子安拡幅	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
港湾	横浜港南本牧ふ頭地区 国際海上コンテナターミナル整備事業	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承
	木更津港木更津南部地区 国際物流ターミナル整備事業	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり了承

<報告>

事業名	事業箇所名	事業主体
ダム	下久保ダム直轄総合水系環境整備事業	関東地方整備局

上記事業については、「第21回関東地方ダム等管理フォローアップ委員会」において、既に了承された事案であり、本委員会への報告。